

やけののそよ風



たくさんの思い出ができた修学旅行(6年生)

11月1日(火)、2日(水)の2日間、6年生が三重県志摩市・鳥羽市方面に修学旅行に行ってきました。

子どもたちにとって、待ちに待った修学旅行。子どもたちはこの日を楽しみにしていたようです。これまで、学級やグループで何度も話し合い、準備をしてきました。早朝にもかかわらず多くの保護者の方や教職員に見送られ、子どもたちは元気に出発しました。



午前中に志摩スペイン村に到着。残念ながら雨が降る中での活動でしたが、子どもたちはアトラクションを楽しんだり、買い物をしたりと、事前に立てた計画にしたがってパーク内を行ったり来たりしていました。修学旅行生がたくさん来園していましたが、それほどの混雑もなく、思う存分アトラクションを楽しめたようです。同じ乗り物を何回も楽しんでいた班もありました。食事は、ミールクーポンを使って、班ごとに好きな場所で食べました。楽しい時間は、あっという間にすぎていきました。

夕方に、志摩ビーチホテルに到着しました。ロビーで開舎式をした後、各部屋へ。避難訓練やの後、お待ちかねの夕食をいただきました。かなりのボリュームでしたが、ごはんをおかわりしている子もいました。豪華な夕食をおいしくいただきました。



夕食後の「教養セミナー」では、鳥羽水族館の職員の方から、ジュゴンやマナティーなどの海の生き物についての貴重なお話を聞きました。入浴とホテル内での買い物を楽しんだ後、就寝準備。班長会議では生活班長が今後の活動の連絡をしっかり聞いていました。

2日目は、よいお天気になりました。子どもたちは5時40分に起床。朝起きは三文の得。ホテルのそばの海岸できれいな朝日を見ました。うっすらと富士山のシルエットが見えたことは驚きました。夜にはたくさん流れ星が見えたそうです。



ここでは、最後のおみやげを買うチャンスです。子どもたちは、上手に買い物をすることができたでしょうか。友達につられて同じ物を買う子。自分の意思を貫き通し、自分が決めた物だけを買う子・・・。買い物の仕方にも性格が表れますね。



鳥羽水族館を後にして、夕方に帰校しました。子どもたちにとって、日頃学校では経験できないたくさんの貴重な体験ができ、充実した2日間になったのではないでしょうか。また、集団行動としての10分前行動・5分前集合、班内でのお互いの声かけや協力、お世話してくださっている方々への感謝の気持ちなど、多くのことを学んだ2日間となりました。

6年生の子どもたちとすごし、立派だと思ったことがたくさんありました。時間を守り、すばやく行動できること、友達を大事にし、声をかけ合いながら班でまとまって活動できたことが印象的でした。また、ホテルのスタッフの方からも「礼儀正しい子どもたちですね」など多くのお褒めの言葉をいただきました。子どもたちの自覚ある行動によって、大きな怪我や事故がなく無事帰校することができました。たくさんの方々の支えがあったからこそ、充実した修学旅行になったことをぜひ忘れないでほしいです。小学校生活も残すところあと5か月。この学びをこれからの中学校生活に生かし、最高学年としての自覚をこれまで以上に高めて行動できることを大いに期待しています。

最後になりましたが、修学旅行前からの準備や子どもたちの健康管理など、保護者の皆様の多大な支えがあったからこそ、すばらしい行事を行うことができたと感謝しています。今後とも、どうかご支援をよろしくお願いいたします。

